

●地球規模での脱炭素社会の実現は人類の永遠のテーマです。

京都地球温暖化防止会議（COP3）が1997年12月に開催されてから25年になります。

今後さらに人類の共通理念として環境を大切にしていこうという活動がさらに加速される事になるでしょう。

今では太陽光パネルをビルの屋上や住宅の屋根に組み込む事を奨励する事が普通になりました。

太陽電池だけでなく、電気自動車から自動走行車まで、人工知能を組み込んだ、人間にやさしいシステム(AIPS*)はすべて半導体電子部品の塊です。

今後、半導体電子デバイス産業は「産業のコメ」として国家戦略として非常に重要な存在となります。

資源の乏しい日本にとっては、エネルギー政策と食料政策は永遠の課題です。

今後、そんな中で半導体電子デバイス産業を支える日本の技術力に期待される事は大きいです。

特に光エネルギーを効率よく電気エネルギーに変換する半導体電子デバイスの基本構造と動作原理についてわかりやすく説明する事を狙いとしています。

科学技術に関心ある若い世代だけでなく一般社会人の皆様にも半導体電子デバイスの楽しさを感じていただければ幸いです。